

令和5年度 第9回
認定事業推進委員会

日時：令和6年2月16日（金）

場所：望洋閣会議室 16：00～17：30

出席委員（敬称略）

委員長	新居 健二	ポラス(株) 経営企画部秘書室 顧問
副委員長	伊原 隆澄	サーラ住宅(株) 建設部 マネジャー
委員	三浦 健史	(株)タナカ 住宅資材開発部 開発課 課長
	鴛淵 正憲	住友林業(株) 渉外室 シニアマネジャー
	大森 浩市	(株)エヌ・シー・エヌ 構造設計部 課長
	南雲 政幸	(株)土屋ホーム 設計部 次長
	原田 和仁	(株)サンゲツ
	吉原 豊	(株)LIXIL

8 名委任状出席

委員	内山 岳彦	(株)エー・エス・ディ 代表取締役
	千葉 将	(株)日本ハウスHD 住宅統括部 商品開発室 次長
	小尾 英彰	ジャパンホームシールド(株) 事業開発部 本部長
	岩田 徹	BX カネシン(株) 執行役員営業開発部 部長
	石田 剛司	(株)トーコー マーケティング課 課長
	吉川 誠二	(株)ハウゼコ 広報室 室長

6 名オブザーバー

	村松 均哉	(株)新都心エージェンシー 営業推進部長
	亀村 英樹	(株)地盤審査補償事業 シニアマネジャー

計 16 名

事務局 黒沼 正人 事業推進部部長

【 議 事 録 】

認定事業推進委員会

報告事項

1. 前回議事録の報告（資料 NO1）
 - ・ 令和 5 年度第 8 回議事録は承認された。

報告事項

2. 3. 会員における木優住宅利用実績及び保険法人別の利用実績（資料 NO2・資料 NO3）
 - ・ 事務局・黒沼より実績について報告が成された。
1 月度実績 1,294 戸。保証機構は 764 戸、JIO は 430 戸。

報告事項

4. 検査 WG 活動報告（資料 NO4）
 - ・ 事務局・黒沼より、資料 NO4 に基づき、検査 WG 活動の進捗状況について報告が成された。
屋根と壁の取り合い納まり施工実演セミナー
2 月 2 日（金）仙台国際センター
住宅保証機構・芝部長、田島ルーフィング・吉川部長、正木部長、増田課長 木住協・松澤課長

報告事項

5. 普及促進 WG 活動報告（資料 NO5）
 - ・ リーダーより、資料 NO5 に基づき、普及促進 WG 活動の進捗状況について報告が成された。
木造住宅検査員監査実施 4 社
2 月 15 日（木）
WITHDOM Group(株)・ワウハウス九州(株) 吉原・大森
(株)穴井工務店・(株)のあ建築設計 南雲

報告事項

6. 2023 年度事故抑制セミナー（資料 NO6）
 - ・ 事務局・黒沼より、資料 NO6 に基づき、3 月 6 日（木）大阪、3 月 22 日（金）名古屋で開催される、事故抑制セミナーについて説明が成された。
第 1 部 今起きている雨漏り事故の特徴と事例について
住宅保証機構・松原課長
第 2 部 地盤と建築をつなぐ
東海大学・藤井名誉教授
第 3 部 4 号廃止と新しい壁量計算
東京都市大学・大橋名誉教授

報告事項

7. 住まいのトレンドセミナー（資料 NO7）

- ・ 事務局・黒沼より、資料 NO7 に基づき、2月6日（火）に開催された住まいのトレンドセミナーより豊かな住環境の創造に向けて
建産協の物流課題への取組
一社）日本建材・住宅設備産業協会 物流課題検討会議 事務局
について紹介が成された。

報告事項

8. 建設業界ならではの「ビジネスリスク対策」セミナー（資料 NO8）

- ・ 事務局・黒沼より、資料 NO8 に基づき、3月7日（木）開催予定の三井住友海上セミナー「事業承継」～経営者にとって最大のリスク～
について紹介が成された。

審議事項

9. 能登半島地震・応急仮設住宅への取組（資料 NO9）

- ・ 事務局・黒沼より資料 NO9 に基づき、木住協「令和6年能登半島地震」への対応状況の概要
について説明が成された。

以上